

平成30年1月28日執行

# 琴浦町議会議員一般選挙候補者選挙公報

琴浦町選挙管理委員会

金市の声を町長に届けます  
福祉を充実させます  
議員と町長の給料を0円にするようめざします  
青島幸男のように選挙に一切お金をかけません  
よろしくお願ひします



よしおか  
かつひろ

私は、人権を基軸に安全で安心して暮らせることを根底に据え、地域の活力と笑顔あふれるふるさとを、町民と共に築き上げ、「生まれよかつた 住んでよかつた 琴浦のまち」『命と尊厳が大切にされたまち』そんなまちづくりを目指して、皆さんと共に汗をかいていきたいと思ひます。

(町民と共に築き上げるまちづくり)

- ①一人ひとりの人権が尊重されるまちづくり
- ②みんなが支え合い、共に生きる福祉のまちづくり
- ③青少年に夢と希望の持てるふるさとを
- ④農林・水産・商工業に活力を
- ⑤みんなの力で、地域力の向上を



さわだ  
とよあき  
澤田とよあき

## 願い実現へ全力!

**町民アンケートに寄せられた 思いを大切に、がんばります。**

**国保税の1世帯1万円引き下げ、介護保険や下水道料金の抜本見直しなど、町民の負担軽減を、みなさんとともにとりくみます。**

**学校や保育所、介護施設での、地産地消を推進します。住宅や商店のリフォーム助成制度で、町内の業者の仕事を確保します。**

**同和行政の終結** 同和対策だった進学奨励金(年額10万円超)を一般施策化できました。同和対策で暮らしに役立つものは、一般施策に広げます。

**町民負担を軽く** 保育料は第1子から無料に、子どもの医療費は県とともに窓口無料へ。高校生以上のJ.R.通学費の補助をめざします。

**高校生まで支援** 同和対策だった進学奨励金(年額10万円超)を一般施策化できました。同和対策で暮らしに役立つものは、一般施策に広げます。



あおがめ  
としひろ  
青亀としひろ  
日本共産党

安倍政権の暴走ストップ! 9条まもる

## 議会を立て直す

皆様の暖かいご支援とご指導を賜り、4年間の議会活動に打ち込んで参りました。その中で町に自信と活力を取り戻したい気持ちから再度立候補を決意いたしました。どうか暖かいご支援を心からお願ひ申し上げます。



大平たかし  
40歳

- ① 防災対策など、安心・安全なまちづくり  
防災対策の充実や、自主防災組織・消防団機能の強化により、安心して生活できる地域づくりに取り組みます。
- ② 若者定住の推進  
若者人口増加の為に、UIターンされた方が安心して移住できるサポート体制づくりに取り組みます。
- ③ 地域産業の振興  
町内にある豊富な資源を活用した6次産業化の推進 創業支援など地域産業の推進に取り組みます。安心して住みよいまちづくりに若い力で頑張ります

このたび、琴浦町議会議員の改選にあたり、地域の皆様を始め関係各位の温かい激励と御推薦をいただき、再び立候補を決意いたしました。誠に、浅学非才の身でありましたが、多年に亘る貴重な経験を基に、初心を忘れず、皆様の尊い御意見、御要望を拝聴させていただき、皆様の意見が反映される町政がなされるよう微力ですが、献身努力する決意でございます。何卒皆様の温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

努力目標  
人に思い遣りのある町政が、なされるよう努力いたします。



前田ともあき  
六十二才

全国の地方議会が、どこも疲弊していることは事実であり、琴浦町もその例外ではありません。本来の使命をはずれ、紛糾、停滞する議会に對し町民は失望しています。だからこそ今、民意不在の議会に、町民の声を届ける役割を担いたい、と考えております。

人が変われば、視点がかわる。視点がかわれば、発想が変わる。そこに、新しい風が生まれるのではないのでしょうか。



すみかつ  
けいすけ  
計介

わたくしは、町民の議員を選ぶ権利を無効にする「無投票選挙」を避けるために立候補しました。投票のための「選挙運動」が行われることになれば、目的は達成されたこととなります。なので、このたびの「町議会議員一般選挙」にあたって、わたくし自身は「選挙運動」をしません。



おしもと  
まさゆき  
押本 昌幸  
(65歳)

琴浦町大字八橋 491 番地 電話 53-1711  
E-mail stf113b@apionet.or.jp  
Facebook 「押本昌幸」・「八橋町議会」  
Twitter @masyuki  
HP: http://www.apionet.or.jp/~stf113b.index.htm

- 一 議決にあたっては、民意を踏まえ理論的で透明である事を重視します。
  - 一 安全、安心で希望の持てる元気な町づくりに頑張ります。
  - 一 農林水産・商工業の基盤強化に邁進します。
  - 一 障がい者福祉の充実、健康寿命のひきあげ、人権重視に力を注ぎます。
  - 一 未来を支え、たくましく生きる人づくり教育を促進します。
  - 一 最小の経費で最大の効果を生むよう行政改革をはかります。
  - 一 琴浦町の自然と環境を守り、歴史文化の継承促進に努めます。
- 産業、福祉、教育の充実、雇用の促進を基本に財政健全化をはかり、琴浦町の将来を展望した政策をすすめます。  
常に町民の代弁者であることを自覚し、町民の多様な意思、意見を吸収し、民意の反映に全力を挙げます。



くわもと  
けんじ  
桑本けんじ

【豊富な国際経験 ～町政に新風～】  
・コミュニケーションを大切にしながら、豊富な国際経験を町政に活かします。

【報恩感謝の精神が私の原動力です】  
・この地に生を受けた報恩感謝の精神で、琴浦町の発展に取り組みます。

【人財が集まり、人財が育つ町に】  
・人財が集い、人財が育つ環境を作れば地域活性化の好循環が生まれます。

【食と農の気づきに笑いを加え、健康寿命の延伸を】  
・食は命を作ります。健康的で美味しい食事と笑いが、元気をもたらします。

.....  
2010年より、「市民と議員の事例づくり交流会」市民の議会づくり/市民のための議会改革に参加し、全国の市町村議員さんや一般市民の方々と交流し、知見を深めて参りました。そこでの研究テーマは【議員間討議】【市民の参加】【公開・説明責任】であり、今回、多くの皆様から頂戴した、町政への要望と一致しております。町内では、多くの団体や企業で、地域の活性化が進められておりますが、議会の活性化も図られるべきではないでしょうか? 地方創生は既に待たなしの状態です。市町村が削減する危機に瀕しています。  
地域を変えられるのは、「若者、ばか者、よそ者」とよく言われておりますが、これら3つの要素を半分ずつ持ち合わせているのが私です。  
多くの皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【略歴】  
昭和37年3月29日琴浦町丸尾生れ65歳  
八橋小学校・東白中学校・倉吉高等学校卒業  
専修大学法学部法律学科卒業  
欧州・中近東・北米など滞在通算20年



まえた  
ひろのり  
まえたひろのり

自分へと、必ずつながる その一票

# 投票日は1月28日(日)

投票時間  
午前7時～午後7時

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)

# 琴浦町議会議員一般選挙候補者選挙公報

琴浦町選挙管理委員会

井木ゆたかは公約します。

暮らしを良くする

活力ある町づくり

- 1 農林水産業・商工業の振興
- 2 雇用の促進・社会保障の充実
- 3 防災・防犯対策の充実
- 4 町民の声を迅速確実に町政に反映させます



井木ゆたか

安心して教育や子育てができる町、福祉社会の充実や商工業・農業・漁業の振興で活力ある町、そして住民が参画して作る町づくりを目指します。

- 一、子どもは琴浦の宝、少子化問題への取り組み、婚活の推進、健康づくり、若者・子育て世代が定住したくなる町づくり。
- 一、高齢者、障がいのある方が安心して暮らせる、人を大切にする町づくり。
- 一、災害弱者の立場になって、防災環境づくり。



しんどう たかこ

中山間地域活性化の処方箋は地域に人口減少・高齢化が急速に進む中山間地対策

- ・古布庄・上郷・以西地域に
- 「郷の駅」(小さな拠点 構想(新たな複合機能拠点
- 田園回帰1%戦略(人口と所得の1%を毎年取り戻せ
- 旧安田小学校にベンチャー起業導入
- キラゲ栽培と養殖プラント(チョウザメ)
- ・軽度者(要支援1・2)向け

介護サービスの充実



くわもと はじめ 桑本 始

倉吉北高等学校同窓会顧問  
京都産業大学同窓会鳥取県支部顧問  
京都産業大学同窓会理事  
琴浦町監査委員

川本正一郎は公約します。

暮らしを良くする

活力ある町づくり

- 次世代へつなぐ故郷づくり
- ◎ 未来をたくす子ども達を大切に
  - ◎ 人の絆や生活を大切に
  - ◎ 自然環境や文化を大切に
  - ◎ 町の産業や起業家を大切に
- 「人」を中心にすえた「ヒューマンサイズ」の町づくりを、常に信念を持って、心豊かに暮らしやすい活力と潤いのある町づくりを目指します。私の情熱と行動力を町政に活かし、次の世代へつなぐ豊かな故郷づくりを推進します。
- 「琴浦町が好きです」と言える町づくりを精一杯努力し頑張ります。どうぞ温かいご支援で、再度議会に送り出していただきますよう心からお願い申し上げます。



かわもと しょういちろう 川本正一郎

誰もが誇れる街づくり！

- 子育てと仕事、無理なくできていますか？
- 子どもの未来に何を託しますか？
- 超高齢化社会のピークは目と鼻の先の2025年、今すべきことは？
- 農地が荒れ、空き家がどんどん朽ちていく、そんなまちの姿、想像できますか？
- 起業家が育つ素地が地域にありますか？
- 豊かな時代はすなわち、心が病んでいる人が増えているのはどうして？
- 人を大事にする町だと実感できますか？

「安心して暮らせるまちづくりを進めるにも、かかえる課題は山積しています。みなさんの声を大事にして、町政に反映していければと思っています。」



ふくもと 福本まり子

このたび、町議会の改選にあたり、地元の皆様、関係各位の激励をいただき、五たび立候補を決意いたしました。

過去十六年間の経験を基に初心を忘れず、まじめ、誠実をモットーに微力ではありますが、町の発展に努力する覚悟であります。

どうか皆様の格別のご支援を心からお願い申し上げます。

努力目標

- 一、公正、公平
- 一、農林水産業、商工業の振興
- 一、少子化対策
- 一、教育福祉の充実
- 一、財政の健全化



てしま まさみ 手嶋正巳

「みんなでつくろう元気な琴浦」

- **スタッフ人口減**  
保育料・給食費無料化等の子育て支援  
地元企業支援や企業誘致で雇用の拡大  
元気で長生き、福祉サービスの充実
- **地元経済の活性化**  
農林水産、商工業の支援強化  
地元産品のブランド化と販売拡大
- **安心安全のまちづくり**  
災害に強いまちづくり  
あらゆる差別解消と男女共同参画の推進  
全町にデマンドタクシーで交通弱者支援
- **ガラス張りの行政改革**  
議会報告会の開催と議会報告の発行  
皆様の声を行政に反映します



たかつか 勝

琴浦のさらなる発展に取り組みます

- 一、安心して暮らせる町づくり
- 一、高齢者により添える町づくり
- 一、協働して助け合える町づくり
- 一、若い人達が住みやすい町づくり
- 一、琴浦町を誇れる町づくり



おぐら 正和

みんなで投票。みんなに参加。  
あなたの一票大切に

このたびの選挙より、分庁舎にも期日前投票所を開設します。  
投票日当日に仕事や旅行、レジャーなどの予定がある人は、期日前投票をご利用ください。

### 期日前投票所のご案内

場 所	開設期間	開設時間
役場本庁舎厚生棟 1階多目的会議室	1月24日(水)～27日(土)	午前8時30分～午後8時
役場分庁舎 2階多目的ホール	1月26日(金)～27日(土)	午前8時30分～午後7時

※ 分庁舎期日前投票所は、期間と時間を短縮しています。

■入場券を忘れずに  
投票は、入場券を持参の上、記載の投票所に行ってください。投票所を間違えると、そこでは投票できませんのでご注意ください。  
また、入場券が届かないとき、紛失、忘れたときでも投票は可能です。受付係員にその旨を申し出てください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとって、そのまま掲載したものです。)